



2023年11月10日

各 位

会社名 株式会社コンフィデンス・インターワークス
代表者名 代表取締役社長 澤岨 宣之
(コード番号：7374 東証グロース)
問合せ先 取締役 管理管掌 永井 晃司
(TEL. 03-5312-7700)

2024年3月期 第2四半期決算説明資料（書き起こし）公開に関するお知らせ

当社は、2023年11月10日に2024年3月期 第2四半期決算説明会を動画配信という形で公表いたしました。当該説明内容について、株主ならびに投資家の皆様への公平な情報開示の観点から、決算説明資料（書き起こし）として公開することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2024年3月期 第2四半期決算説明資料（書き起こし）の概要

当資料は、本日公開しました2024年3月期 第2四半期決算説明会の中で説明を行いました内容を書き起こし資料としてまとめ、その内容を共有するものであります。

ご理解いただきやすいよう、一部内容の加筆・修正を行っております点、ご容赦ください。

2. 参考情報

決算説明動画 URL を以下に掲載しておりますので、併せてご確認いただきますようお願い申し上げます。

【2024年3月期 第2四半期決算説明会】

1. 公開日時：2023年11月10日（金） 15:30～
2. 説明者：代表取締役社長 澤岨 宣之
取締役 管理管掌 永井 晃司

■決算説明会動画はこちらからご確認いただけます

[2024年3月期 第2四半期決算説明会](#)

■本件に関するお問い合わせ先:

株式会社コンフィデンス・インターワークス IR担当
TEL：03-5312-7700 E-Mail：ir@ciw.jp

以 上

2024年3月期 第2四半期決算説明資料

株式会社 コンフィデンス・インターワークス

証券コード：7374



澤岬宣之(以下、澤岬):

みなさま、こんにちは。

株式会社コンフィデンス・インターワークス代表の澤岬でございます。

本日はご視聴いただきまして誠にありがとうございます。

これより、株式会社コンフィデンス・インターワークス 2024年3月期 第2四半期決算説明会を実施いたします。

今回の説明会は、私と取締役CFOの永井が担当させていただきます。

宜しくお願い致します。

INDEX

目次

01	エグゼクティブサマリー _____ P.3 Executive Summary
02	当社の概要 _____ P.7 Company Overview
03	連結及びセグメント業績 _____ P.13 Consolidated Financial Results and Segment Results
04	株主還元 _____ P.25 Dividend Distribution
05	成長戦略の進捗／事業トピック _____ P.27 Progress of Growth Strategies／Business Topics

澤岬:

本日当社よりご説明させていただく内容はこちらです。

当資料の「サマリー」から「株主還元」については取締役CFOの永井、

「成長戦略の進捗／事業トピック」については私が担当させていただきます。

それでは早速説明に入らせていただきます。

01

エグゼクティブ・サマリー

Executive Summary

(省略)

2024年3月期 第2四半期 決算ハイライト

- 8月1日付けの株式会社インターワークスとの合併により、当第2四半期累計決算は、**前年同期比で売上高、売上総利益とも大きく増加**
- 合併に伴うのれん償却費が生じているものの、営業利益についても継続して増益。営業利益率も**17.3%**と、高水準を維持した形で着地

■ 2Q 実績



* 売上高CAGRは、19/3→23/3の実績値に基づき算出

永井晃司(以下、永井):

永井でございます。

まず、はじめに2024年3月期第2四半期の決算ハイライトについて説明させていただきます。

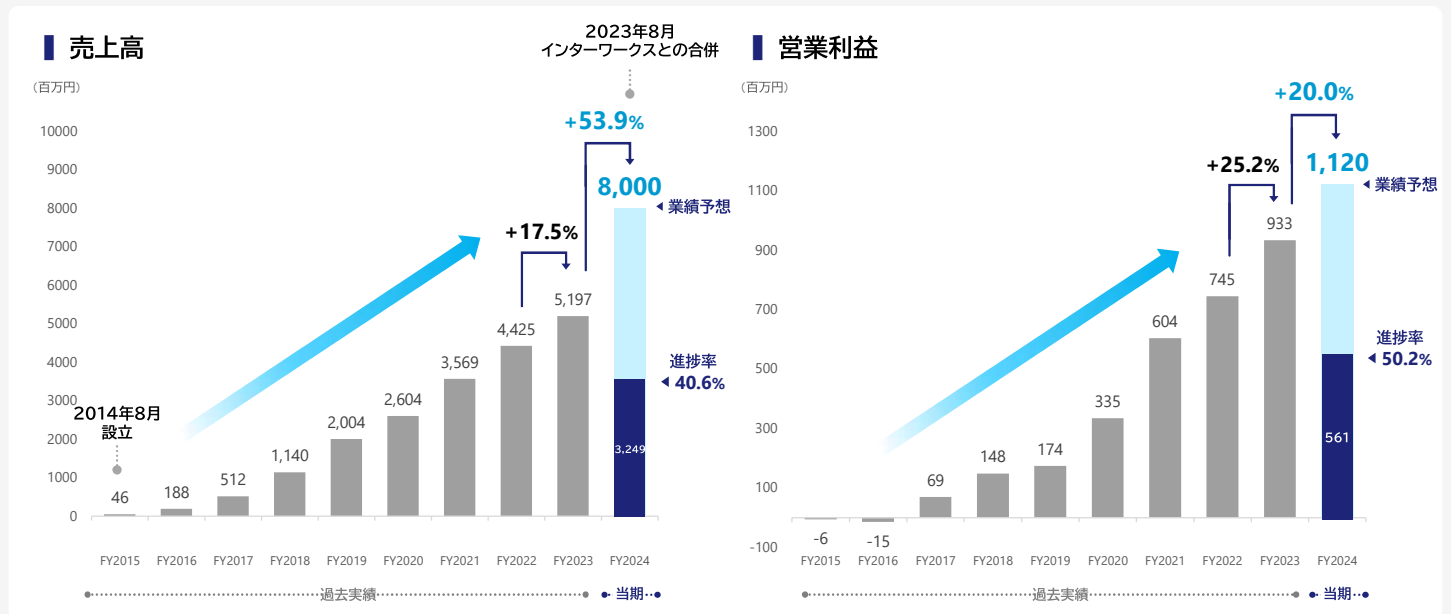
2024年3月期第2四半期の売上高は、株式会社インターワークスとの合併による事業拡大を含め、前年比27.7%増の32.4億円で着地しております。こちらはインターワークスの8月、9月分を取り込んだものとなっております。

利益面に関しては、売上総利益は、前年比49.5%増の13.5億円、営業利益は前年比12.2%増の5.6億円となり、当第2四半期より合併に伴うのれん償却費が生じているものの、引き続き、過去最高の業績を更新して着地しております。

営業利益率についても、目標指標である15%を超えて営業利益率17.3%で進捗し、高い営業利益率を維持しております。

売上高 | 営業利益の経年推移

- インターワークスとの合併により、8月以降、インターワークスの業績を統合
- 当第1四半期決算発表時に公表した通期業績予想に対しての進捗率は、**売上高 40.6%**、**営業利益 50.2%**で、概ね計画通りに進捗



永井:

続きまして、売上高および営業利益の経年での推移でございます。

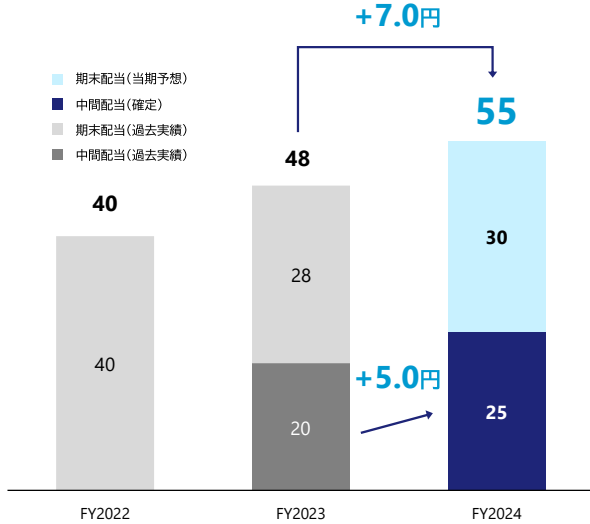
売上高は合併により大幅に増加、営業利益につきましてものれん償却後でも営業利益も伸ばしております。

また、当年度の進捗率は8月1日の合併により、特に売上高については下半期寄りになっておりますが、概ね、予定通りの進捗で推移していると考えております。

2024年3月期 配当予想サマリ

- 2024年3月期通期の配当は、**前期比 +7円増配の55円**を予想。中間配当は、**25円**で前年同期比 **+5円の増配**にて決定
- 現在の通期予想を前提とした、配当関係の各指標は以下を参照

1株当たり配当単価の推移



配当関係指標サマリ

配当性向	46.4% (予想)	前年実績 35.6%
DOE	8.7% (予想)	前年実績 12.1%
配当 利回り	3.4% (予想/概算:9月末株価)	2023/3末時点 2.6%

* 配当利回りの計算基礎となるEPSは、2024年3月期通期公表値を基に概算

永井:

サマリーの最後となりますが、配当還元についてご説明致します。

配当に関しては、2023年8月10日に発表した配当予想のとおり、中間配当は前期と比較して5円増配することと致しました。

期末配当は予想から据え置いておりますが、資本効率や業績の進捗状況を踏まえ改めて検討してまいります。

02

当社の概要

Company Overview

(省略)

【2023年8月1日付】株式会社インターワークスとの合併について

- 両社の株主総会での承認議決を経て、2023年8月1日より、株式会社コンフィデンス・インターワークス(証券コード:7374)として始動
- 当合併により、のれんが約16.4億円発生しており、当期におけるのれん償却負担額は約1.1億円(8か月分)、来期以降は約1.6億円のPL計上予定

新会社



Confidence Interworks

2023年8月1日～

株式会社コンフィデンス・インターワークス

吸収合併存続会社



合併比率

1 : 0.205



吸収合併

吸収合併消滅会社



永井:

続いて当社の概要となります。

2023年8月1日付で株式会社インターワークスと、記載の合併比率により合併致しました。

合併により、のれんが約16.4億円発生しており、当期におけるのれん償却負担額は約1.1億円、来期以降は約1.6億円となります。

会社概要

Vision

プロフェッショナルの力と 可能性を信じ、共に未来を創り出す

私たちは、多様性を増す社会で活躍する、
多くのプロフェッショナルの方々の
夢の実現をサポートするとともに、
その所属企業や業界、社会の成長・発展に貢献し、
可能性に満ちあふれる社会の実現を目指します

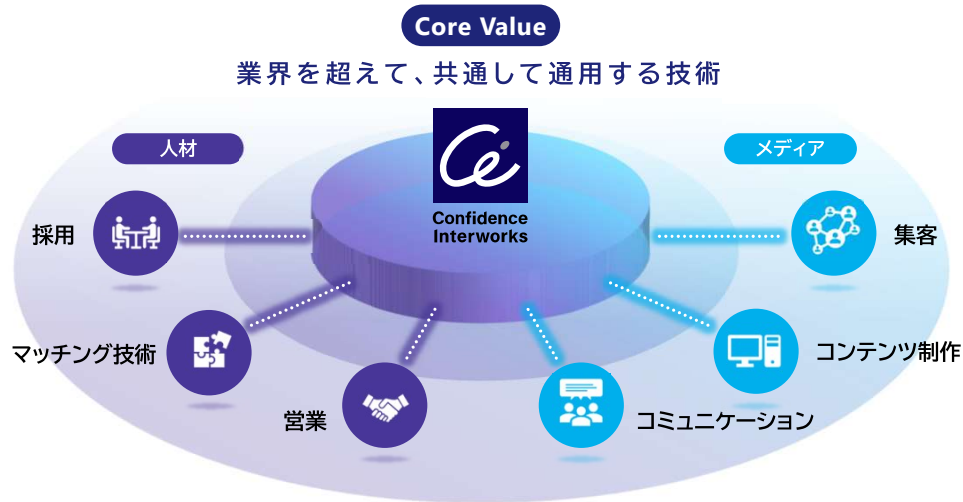


会社名	株式会社 コンフィデンス・インターワークス			
代表者	代表取締役社長 澤岷 宣之			
設立	2014年8月			
本社	東京都新宿区新宿2丁目19番1号 ビッグス新宿ビル10階			
地方拠点	名古屋 大阪 福岡			
連結子会社	株式会社 Dolphin	株式会社 コンフィデンス・プロ		
役員	代表取締役社長	澤岷 宣之	専務取締役	吉川 拓朗
	常務取締役	工藤 政嗣	取締役	永井 晃司
	社外取締役	雨宮 玲於奈	社外取締役	水谷 翠
	社外取締役	三木 寛文	社外取締役	早川 与規
	常勤監査役(社外)	谷地 孝	監査役(社外)	安國 忠彦
	監査役(社外)	藤森 健也	監査役(社外)	丸田 善崇
資本金	509百万円(2023年9月末時点)			
事業内容	HRソリューション事業(人材派遣・受託・人材紹介)、メディア&ソリューション事業			
従業員数	1,192名(2023年9月末時点)【連結】			

永井:

こちらは合併後の会社概要となりますので、説明は割愛させていただきます。

セグメント特化型のHRビジネス※を展開



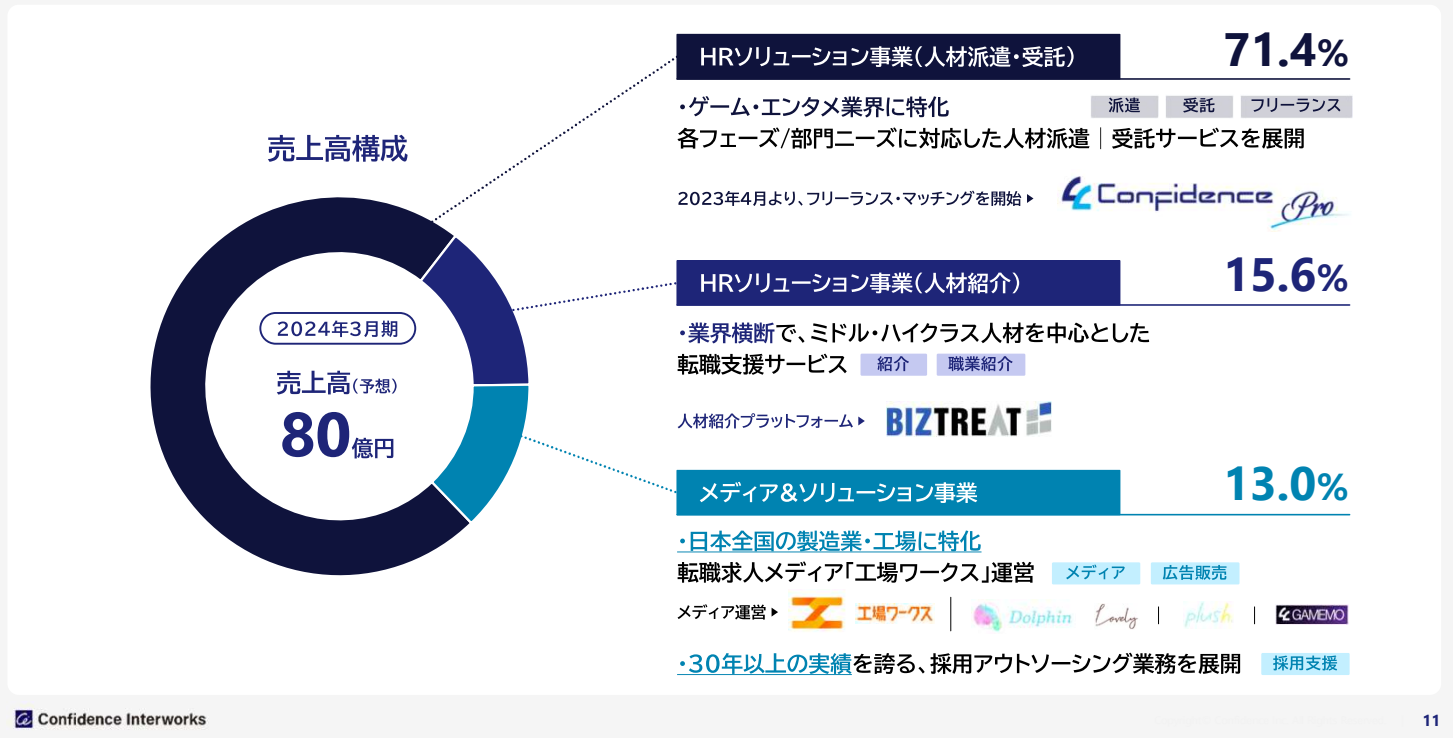
※HRビジネス：Staffing(派遣)、Recruitment(人材紹介)、Outsourcing(受託)、Media(求人広告/メディア運営)の総称

永井：

当社はインターワークスと合併したことにより、人材サービスにおいて業界を超えて共通する主要な機能を獲得致しました。

従来は、ゲーム・エンタメ業界に特化をしてHRビジネスを展開してまいりましたが、機能を拡充したことにより、ゲーム・エンタメ業界に限らず、複数の業界セグメントに特化したHRビジネスを展開してまいります。

事業概要 | 売上高構成

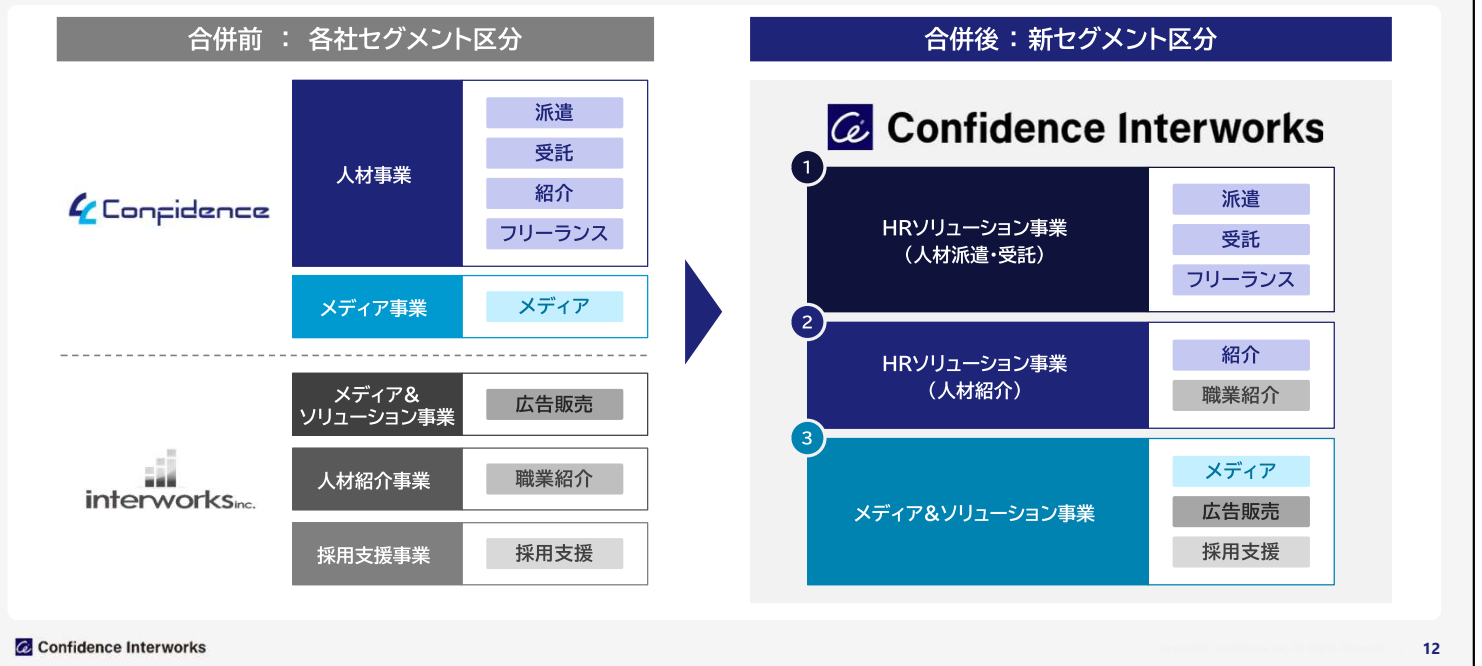


永井:

当期2024年3月期の通期売上高予想をベースとした、合併後の事業概要及び売上高構成はご覧の通りとなります。

事業概要 | 合併後のセグメント区分について

- 合併に伴い、下図の通りセグメント及びサービス区分の変更を実施し、2024年3月期第2四半期決算より新セグメント区分にて報告



永井：

合併により、事業ポートフォリオが多様化したことにより、当四半期決算からセグメント区分を変更致しました。

具体的には、HRソリューション事業の人材派遣・受託、HRソリューション事業の人材紹介及びメディア&ソリューション事業の3区分となりました。

各セグメントに含まれる事業はご覧の通りとなっております。

03

連結及びセグメント業績

Consolidated Financial Results and Segment Results

(省略)

[全社連結 | 2Q累計]2024年3月期 決算ハイライト

- 2023/8/1のインターワークスとの合併後初めての決算、[のれん償却費計上後においても営業利益ベースで順調に成長して着地](#)
- 経常利益について、前年同期比で微増であるものの、合併にかかるアドバイザー報酬によるものが大半であり、当第2四半期までの一過性の影響

2Q 実績

▼インターワークス分については、8月～9月分の2か月分を計上

	2023年3月期 (2Q)	2024年3月期 (2Q)	前年同期比	業績予想 (2023/8/10公表)	進捗率
売上高	2,544	3,249	+27.7%	8,000	40.6%
売上総利益	903	1,350	+49.5%	3,718	36.3%
売上総利益率	35.5%	41.6%	+6.1pts	46.5%	-
営業利益	501	561	+12.2%	1,120	50.2%
営業利益率	19.7%	17.3%	▲2.4pts	14.0%	-
経常利益	500	510	+2.1%	1,065	48.0%
当期純利益	339	337	▲0.5%	725	46.6%
(参考)EBITDA *	516	599	+15.9%	1,158	51.7%
EBITDAマージン	20.3%	18.4%	▲1.9pts	14.5%	-

* EBITDA = 営業利益 + (減価償却費 + のれん償却費) | EBITDAマージン = EBITDA ÷ 売上高

永井:

次に、2024年3月期の第2四半期決算の概要についてご説明致します。

今回が合併後の初めての決算となりますが、合併により発生したのれん償却負担後においても着実に営業利益を積み上げることが出来ております。

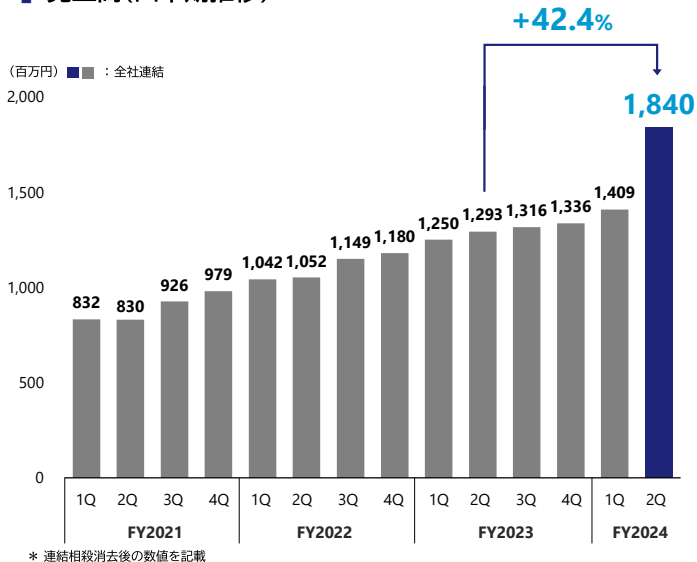
売上高は32億49百万円、営業利益は5億61百万円となっており、それぞれ前年同期比で27.7%、12.2%増加しております。

なお、経常利益については合併によるアドバイザー報酬など一過性のコストによる影響で5億10百万円と前年同期比で2.1%の増加となっております。

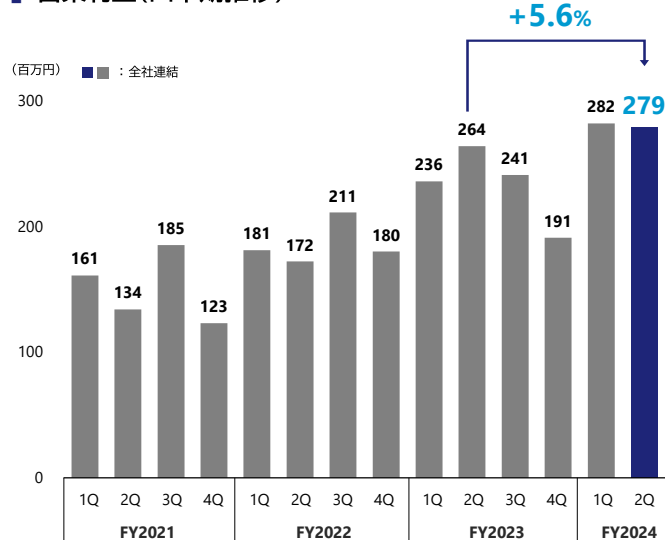
[全社連結 | 四半期]業績推移

- インターワークスとの合併により、当2Q売上高は大幅に増加。合併効果を除いた旧コンフィデンスにおいても、前年同期比**10.2%の増収**で着地
- 営業利益についても、のれん償却費を加味した上で、前年同期比 **+5.6%**と堅調に推移

■ 売上高(四半期推移)



■ 営業利益(四半期推移)



永井:

次に、四半期毎の業績推移でございます。

合併の影響もあり、売上高は18億40百万円、前年同期比で42.4%の増加となっております。

一方で、営業利益はのれん償却費の影響もあり、2億79百万円、前年同期比で5.6%の増加と微増に留まっておりますが、堅調に推移しております。

[HRソリューション事業 派遣・受託 | 2Q] 2024年3月期 決算ハイライト

- 当セグメントは、旧コンフィデンスの人材事業が大部分を占める
- 主力の派遣事業において、クリエイター派遣配属数を着実に増加させ、高水準の利益率を維持。売上高、セグメント利益とも成長を継続

2Q 実績

▼新しいセグメントへの移行後の数値

(百万円)	2023年3月期 (2Q)	2024年3月期 (2Q)	前年同期比	業績予想 (2023/8/10公表)	進捗率
売上高*	2,495	2,760	+10.6%	5,714	48.3%
人材派遣	2,385	2,657	+11.4%	-	-
受託・その他	110	103	▲6.5%	-	-
売上総利益	864	962	+11.3%	-	-
売上総利益率	34.6%	34.9%	+0.3pts	-	-
セグメント利益	678	728	+7.3%	-	-
セグメント利益率	27.2%	26.4%	▲0.8pts	-	-

* 連結相殺消去後の数値を記載

永井:

続いて、HRソリューション事業の派遣・受託セグメントのハイライト情報でございます。

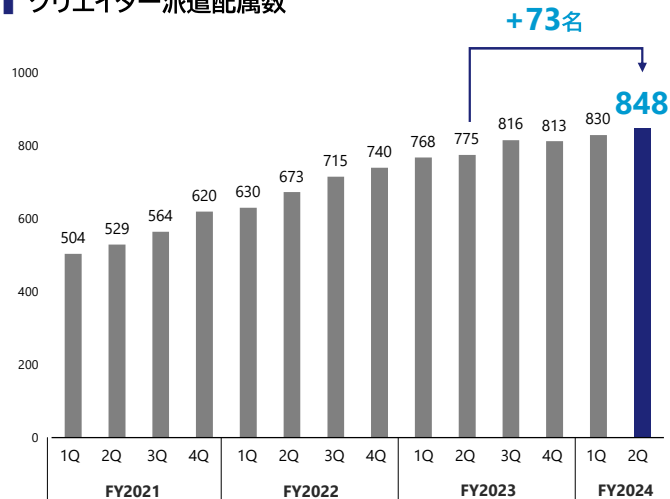
売上高は27億60百万円、セグメント利益は7億28百万円となっており、前年同期比でそれぞれ10.6%、7.3%の増加となっております。

また、継続して高いセグメント利益率を維持しております。

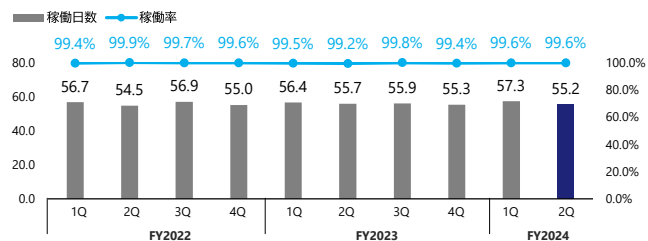
[HRソリューション事業 派遣]主要なKPIの推移

- ストック型収益モデルの基礎となるクリエイター派遣配属数を着実に増加させ、前年四半期末から+73名の増加
- クリエイターの稼働率は引き続き、高い水準を維持している状況

■ クリエイター派遣配属数

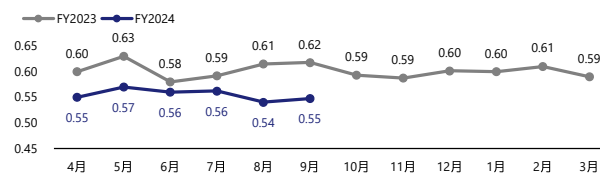


■ 稼働日数*1 / 稼働率*2



*1 月次での各人の勤務日数合計から月末時点での稼働人員数で除した日数の四半期合計
*2 月末時点での派遣稼働数合計に対して、月末時点での稼働可能人員数合計で除した割合

■ 日次平均残業時間*の推移



* 月間の平均累計残業時間を平均実稼働日数で除算した日次平均

永井:

HRソリューション事業における派遣の主要KPIは記載の通りですが、派遣配属数は前年四半期末比73名の増加と堅調に推移しております。

また、稼働率は引き続き高い水準を維持しております。

[HRソリューション事業 紹介 | 2Q] 2024年3月期 決算ハイライト

- 当セグメントは、旧インターワークスの人材紹介事業が大部分を占めるため、旧コンフィデンスのみの前年同期比較で大幅な増収、増益に
- 当2Qにおける旧インターワークスの寄与は2ヶ月間であるものの、紹介事業が大幅に強化されたことにより、**収益獲得の幅が拡大**

2Q 実績

▼当数値に関して、旧インターワークス分については、8月～9月分の2か月分を計上

	2023年3月期 (2Q)	2024年3月期 (2Q)	前年同期比	業績予想 (2023/8/10公表)	進捗率
売上高*	21	256	+1083.5%	1,243	20.7%
人材紹介	21	256	+1083.5%	-	-
売上総利益	17	207	+1065.0%	-	-
売上総利益率	81.9%	80.6%	▲1.3pts	-	-
セグメント利益	6	85	+1252.9%	-	-
セグメント利益率	29.2%	33.3%	+4.1pts	-	-

* 連結相殺消去後の数値を記載

永井:

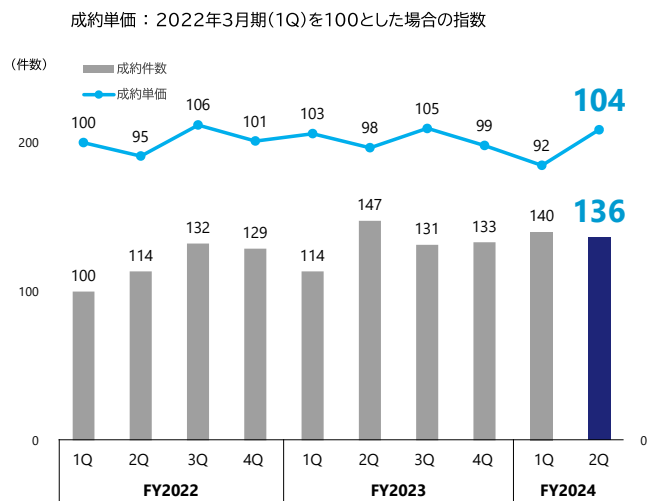
HRソリューション事業の紹介事業のハイライト情報でございます。

今回の合併により、旧インターワークスの紹介事業が加わることで、売上高は2億56百万円、セグメント利益は85百万円と大きく増加しております。

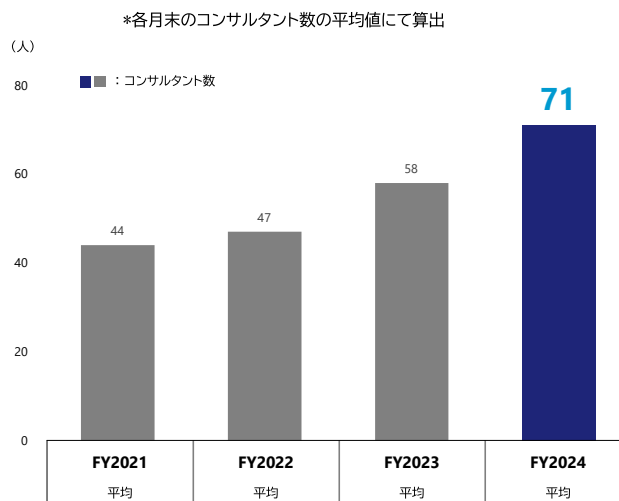
[HRソリューション事業 紹介]主要なKPIの推移

- 当第2四半期の成約件数は 前四半期から回復基調にあり、平均成約単価も高水準を維持
- 高い生産性を維持しつつ、コンサルタント数の増員による売上拡大施策を継続。コンサルタント数は、2Q末での**各月末平均71名**まで増加

■ 成約件数・成約単価



■ コンサルタント数(平均)



永井：

HRソリューション事業の紹介における主要なKPIは記載の通りであり、

成約件数及び成約単価は堅調に推移しており、

また、コンサルタント数が順調に増加していることにより、第3四半期以降に更なる売上高の拡大を見込んでおります。

[メディア&ソリューション事業 | 2Q] 2024年3月期 決算ハイライト

- 当セグメントは、旧インターワークスのメディア&ソリューション事業が大部分を占めるため、旧コンフィデンスのみの前年同期比で大幅増収、増益
- 求人広告(工場ワークス)について、固定費の削減により損益分岐点を下げ、セグメント利益の安定確保を目指す

2Q 実績

	2023年3月期 (2Q)	2024年3月期 (2Q)	前年同期比	業績予想 (2023/8/10公表)	進捗率
売上高*	27	231	+754.4%	1,041	22.2%
求人広告	-	162	-	-	-
受託・その他	27	68	+153.7%	-	-
売上総利益	21	181	+754.6%	-	-
売上総利益率	78.1%	78.1%	±0.0pts	-	-
セグメント利益	13	53	+305.1%	-	-
セグメント利益率	48.3%	22.9%	▲25.4pts	-	-

* 連結相殺消去後の数値を記載

永井:

メディア&ソリューション事業のハイライト情報でございます。

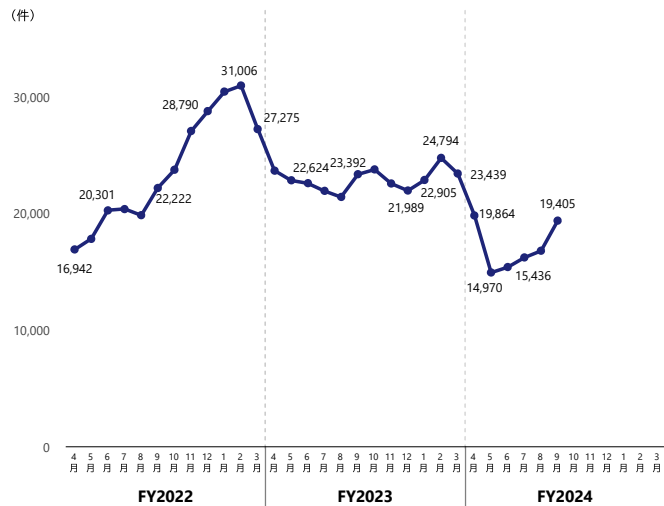
旧インターワークスの求人広告メディアである工場ワークスによる売上高が大部分を占めており、売上高は2億31百万円、セグメント利益は53百万円と大きく増加しております。

合併により、工場ワークスの固定費を引き下げることににより損益分岐点を低くし、安定的にセグメント利益を確保できる構造に変更しております。

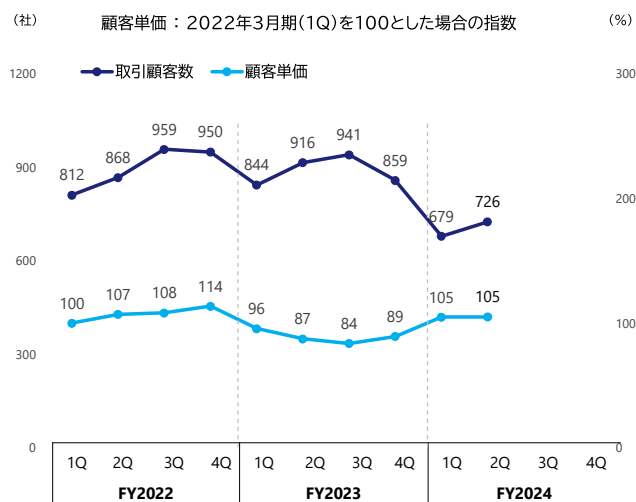
[メディア&ソリューション事業_求人広告]主要なKPIの推移

- 求人掲載件数は、5月以降、回復傾向。足元も増加トレンドを継続
- 取引顧客数も2Qは、1Q比 47件増加。顧客単価は、前年と比較し上昇トレンドにて推移

工場ワークス 求人掲載数



工場ワークス 取引顧客数・顧客単価



永井：

求人掲載件数、取引顧客数ともに合併後は回復傾向にあります。

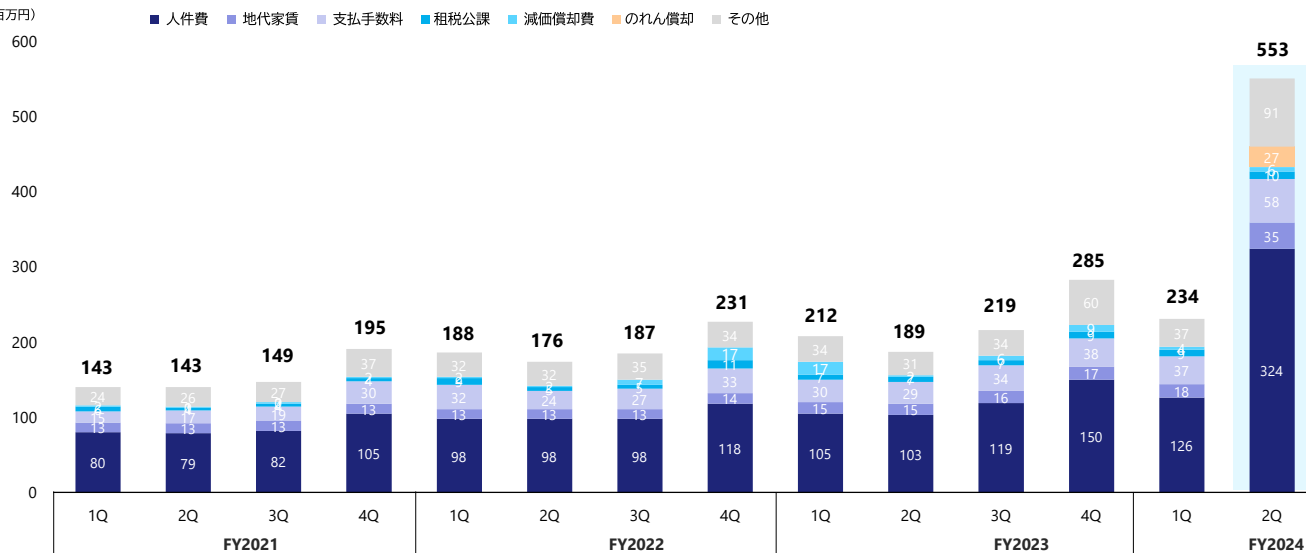
顧客単価を維持・上昇しつつ、取引顧客数を増加させることにより売上高の拡大を図る予定です。

[全社連結 | 四半期]販売費及び一般管理費の推移

- インターワークスとの合併により、販売管理費の規模および構成が大幅に変化
- ただし、引き続きコストコントロールを徹底し、堅実に営業利益を創出する組織体制を合併後も変わらず継続

■ 四半期推移

(単位:百万円)



永井:

こちらは販売費および一般管理費の四半期推移です。

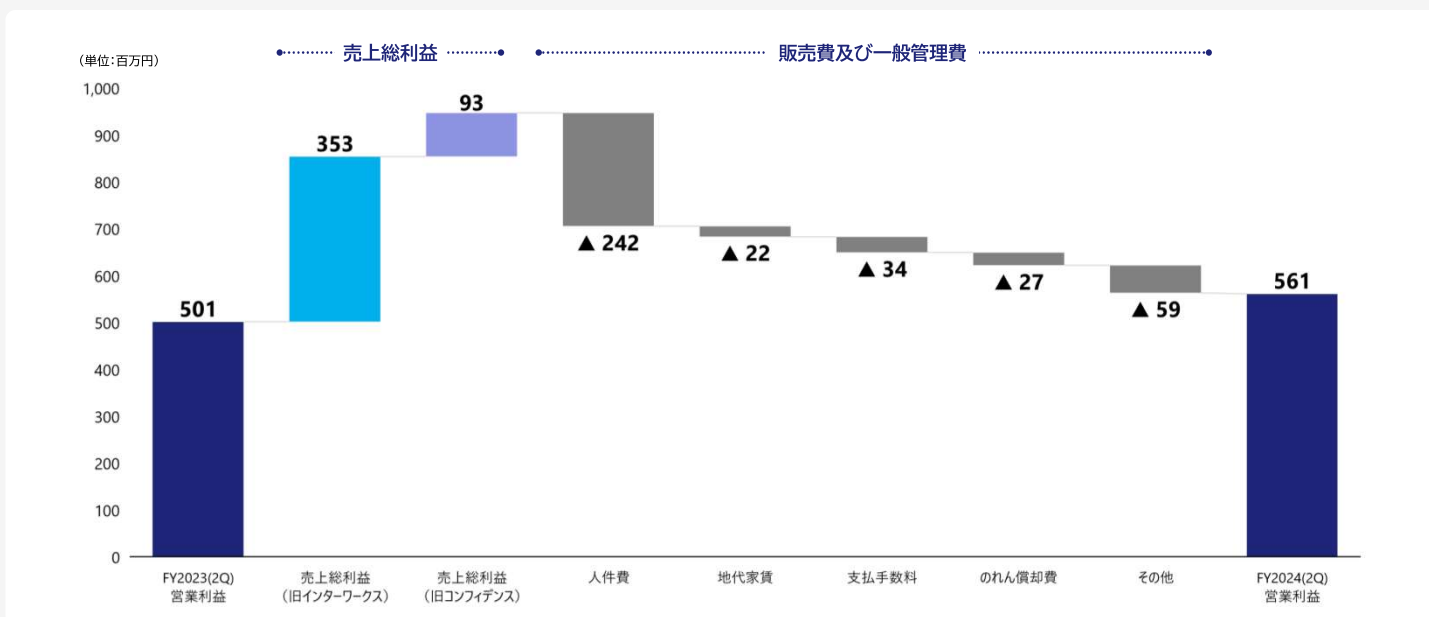
合併の影響により販管費が大きく増加するとともに、その構成にも変化が生じております。

新たにのれん償却費が生じておりますが、販管費のコントロールは継続し、

早期にコストシナジーを生み出し、堅実に営業利益を確保できるよう努めてまいります。

[全社連結] 営業利益の増減要因分析(対前年同期比)

- 合併により、インターワークス分の売上総利益／費用が追加。また、当第2四半期よりのれん償却費が発生するが、インターワークスの紹介、メディア&ソリューションの粗利貢献、合併によるバックオフィス費用の最適化等でコスト増分をこなし、増益を確保。3Q以降も同様の傾向が続く見込み



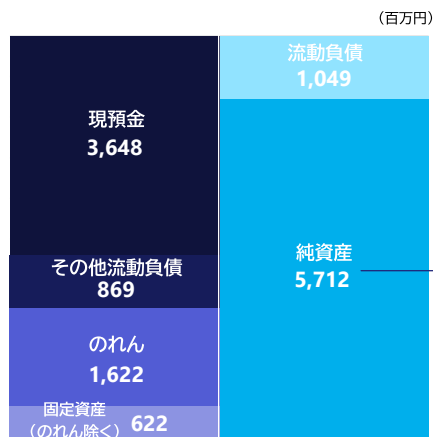
永井:

こちらは、前年同期を基準に営業利益の増加要因の主な影響をまとめたスライドとなります。

[全社連結]貸借対照表・キャッシュフロー計算書

- 合併により、前期末比、現金及び預金が+16.0億円、純資産が+36.8億円、総資産が+38.7億円増加(のれん:+16.2億円)
- ネットキャッシュは 36.4億円、自己資本比率は 84.2%で、引き続き、高い財務安定性を確保

FY2024 2Q末 B/S



資本金	509百万円
資本剰余金	3,882百万円
利益剰余金	1,312百万円
自己株式	△6百万円
新株予約権	15百万円

FY2024 2Q C/F

(百万円)

2023年3月末現預金残高	2,047
営業CF	+407
投資CF	▲29
財務CF *	▲156
合併に伴う現預金増加額	+1,378
現預金増減額	+1,600
2023年9月末現預金残高	3,648

* 配当金の支払額▲129百万円、借入金返済▲22百万円、その他▲4百万円

財務指標	
ネットキャッシュ	36.4億円
自己資本比率	84.2%
ROE(参考) *	18.8%

* ROEの計算基礎となる当期純利益は、2024年3月期通期公表値を基に概算

永井:

貸借対照表及びキャッシュフロー計算書についてご説明致します。

合併に伴い、大きく現預金が増加しております。この現預金の増加により、M&Aを含む積極的な投資が実現可能となる反面、

資本効率が悪化しているため、資本効率を意識した施策を講じてまいります。

04

株主還元

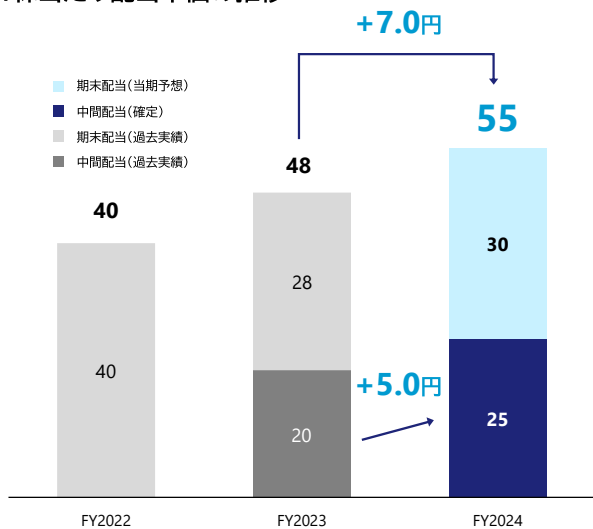
Dividend Distribution

(省略)

2024年3月期 配当予想サマリ(再掲)

- 2024年3月期通期の配当は、**前期比 +7円増配の55円**を予想。中間配当は、**25円**で前年同期比 **+5円**の増配にて決定
- 現在の通期予想を前提とした、配当関係の各指標は以下を参照

1株当たり配当単価の推移



配当関係指標サマリ

配当性向	46.4% (予想)	前年実績 35.6%
DOE	8.7% (予想)	前年実績 12.1%
配当利回り	3.4% (予想/概算:9月末株価)	2023/3末時点 2.6%

* 配当利回りの計算基礎となるEPSは、2024年3月期通期公表値を基に概算

永井:

こちらはエグゼクティブサマリーで説明済みの内容のため、ご説明は割愛させていただきます。

05

成長戦略の進捗／事業トピック

Progress of Growth Strategies／Business Topics

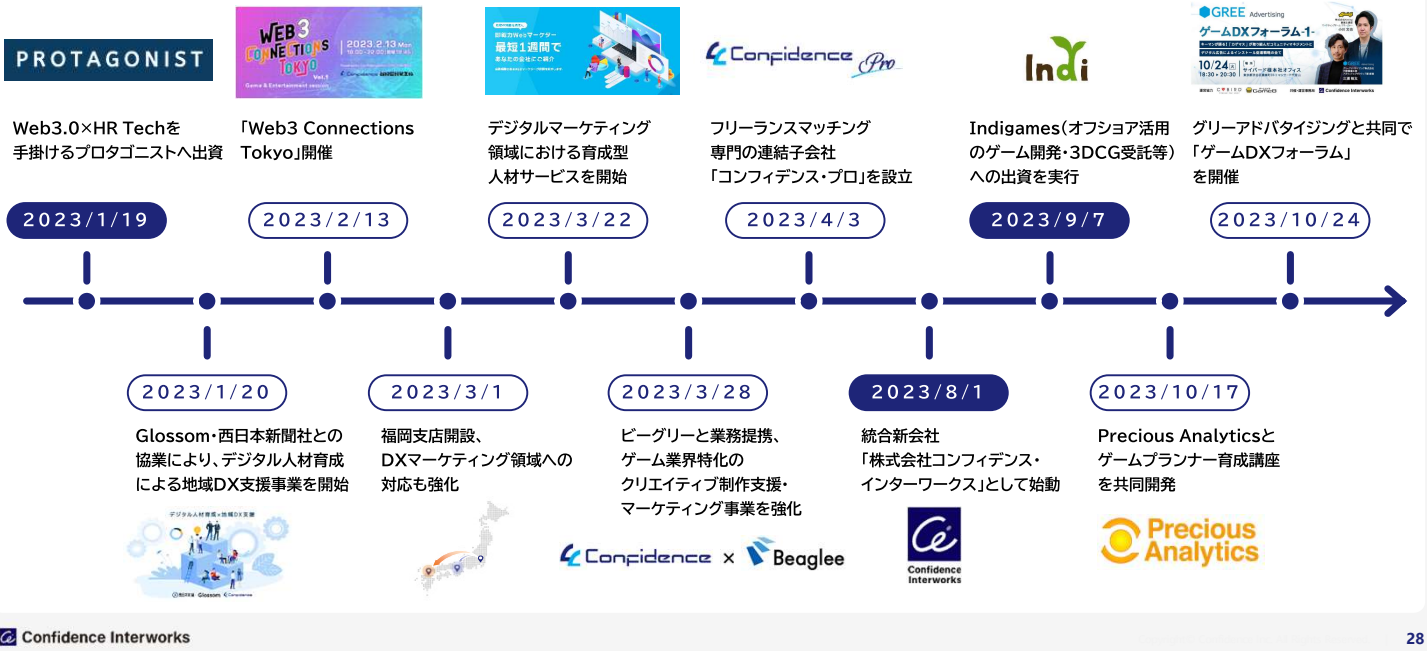
澤岬:

続いて成長戦略の進捗及び事業トピックとなります。

成長戦略の進捗／事業トピック

■ 事業トピック Summary [2023年]

2024年3月期



澤岬:

2023年の主なトピックについてこちらに記載させていただきました。

- ・1月のWeb3.0に特化したHR Techを手掛けるプロタゴニスト社への出資
 - ・4月のフリーランスマッチング事業を手掛けるコンフィデンス・プロの設立
- こちらに続いて第2四半期におきましては
- ・インターワークスとの合併
 - ・オフショアを活用したゲーム開発・3DCG制作に強みを持つIndigames社への出資等
- 新たな領域への足掛かりとなる一手や、事業領域の拡大に注力して参りました。

また、これまで事業で培ってきた知見やコネクションを活用したリアルイベント“ゲームDXフォーラム”の開催やスキルアップ講座の開発等、業界の課題解決につながるような取り組みも強化をしてまいりました。

Indigames社への出資、先日開催した「ゲームDXフォーラム」の詳細を添付させていただいておりますので、お時間ある時にでもご覧ください。

成長戦略：マッチングソリューションの拡大

2023年9月7日プレスリリース

Confidence Interworks × Indi



マッチングソリューションの拡大
新領域への展開

Web3.0

メタバース

他領域

・オフショアを活用したゲーム開発・3DCG受託等を手掛ける Indigamesへ出資



■ 株式会社Indigamesの概要

ゲームビジネスをグローバルに展開しているゲーム開発会社

- ✓ ハイカジ・ライブゲーミング・NFT等のゲーム事業
- ✓ バトナムオフショアを活用したCG制作事業
- ✓ Pythonを活用するゲームエンジン事業

■ 出資の目的

- ✓ ベトナム拠点において、高度なCGアーティスト、エンジニアを抱え、豊富な受託実績を有するIndigamesとの連携
- ▼
- ✓ 国内の取引先企業の外注ニーズの対応範囲拡大
- ✓ グローバルテック人材の確保や規模拡大

Confidence Interworks

29

(省略)

成長戦略：エコシステムの確立による経営効率向上

2023年9月29日プレスリリース



エコシステムの確立による
経営効率向上

人材

×

メディア

ゲームDXフォーラム開催

- ゲーム業界向け人材事業で培った顧客網

×

-ゲーム・エンタメ-
取引社数(累計)

※ 2023年3月期までの実績データを基に集計

230社超

- 当社運営メディア「GAMEMO」

×



- Glossom(グリー子会社)との連携によるDX支援



GREE Advertising

ゲームDXフォーラム-1-

「カゲマス」立役者が語る!

ユーザー獲得とコミュニティマーケティングのツボ

10/24(木)
18:30 - 20:30

【場所】
サイバード様本社オフィス
東京都渋谷区整頓町10-1 マンサード代官山

運営協力 C BIRD ENJOY YOUR LEVEL | ゲーム8 | 共催・運営事務局 Confidence Interworks

- 今後も、同様のイベント開催の上、ゲーム業界及び関連する市場の発展に貢献

Confidence Interworks

30

(省略)



Appendix.

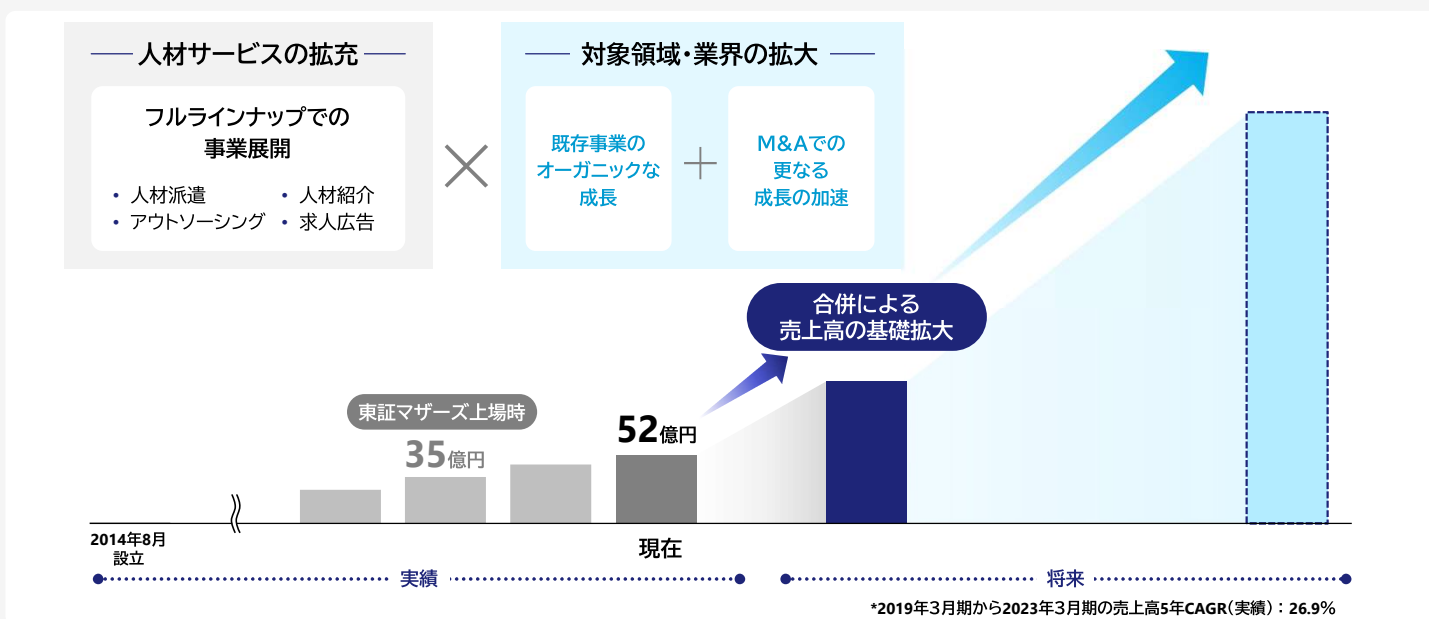
澤岬:

Appendixとして、将来の成長イメージ、2024年3月期の業績予想サマリー、業績予想策定の前提を載せております。

宜しければご覧ください。

[事業計画及び成長可能性に関する事項の再掲] 将来の成長イメージ

- コンフィデンス単独でも上場時から順調に成長を続けていたことに加え、合併による売上高のベースが増加
- 事業規模拡大の過程で、既にプライム市場で上場している会社と勝負ができる企業へ変わることを目指す



(省略)

[全社連結]2024年3月期 業績予想 | 配当予想サマリ

- 2024年3月期の株式会社コンフィデンス・インターワークスとしての業績予想および各種指標は以下の通り
- 合併に伴い一時的に発生する統合関連費用やのれん償却費等の影響を見込んで試算

2024年3月期 通期業績予想

* 株式会社インターワークスを2023年8月1日付で合併したことにより、通期業績予想において、旧インターワークス社のPL数値は8か月分で試算

		2022年3月期 (旧コンフィデンス)	2023年3月期 (旧コンフィデンス)	2024年3月期 (コンフィデンス・インターワークス)	前期比 (対 旧コンフィデンス)
売上高	(百万円)	4,425	5,197	8,000	+53.9%
売上総利益	(百万円)	1,528	1,841	3,718	+102.0%
売上総利益率	(%)	34.5%	35.4%	46.5%	+11.1pts
営業利益	(百万円)	745	933	1,120	+20.0%
営業利益率	(%)	16.8%	18.0%	14.0%	▲4.0pts
経常利益	(百万円)	737	927	1,065	+14.8%
当期純利益	(百万円)	530	617	725	+17.3%
1株当たり当期純利益	(円)	118.19	134.80	118.58	-
1株当たり配当金	(円)	40.0	48.0	55.0	+14.6%

(省略)

業績予想策定の前提

2024年3月期業績予想・配当予想に関する目標指標

目標指標



2024年3月期:業績予想策定の前提

業績予想策定の前提

- 2023年8月1日が合併の効力発生日のため、旧インターワークスのBSは、2023年7月末残高、PLは、23年8月~24年3月までの8か月分の数値を取り込む
- 統合により一時的に発生する費用、およびのれん償却費を織り込む

	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
Confidence	12か月											
interworks	8か月											

- ↑
- コンフィデンスへ承継するBS残高確定
- のれん総額の算定

のれんの会計処理・考え方

- のれんの算定に関する会計処理(含む無形資産の識別)については、第2四半期において会計監査人との協議の上、最終決定を行う予定
- なお、のれん償却費について、一定の前提を置いた上で当期影響額を試算の上で業績予想の中に織り込む

(省略)



Confidence
Interworks

プロフェッショナルの力と可能性を信じ、共に未来を創り出す

本資料のお問い合わせ先: 財務企画本部 IR担当 (ir@ciw.jp)

本資料の取り扱いについて

本資料には、将来の見通しに関する記述が含まれています。これらの記述は、当該記述を作成した時点における情報に基づいて作成されたものにすぎません。さらに、こうした記述は、将来の結果を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。実際の結果は環境の変化などにより、将来の見通しと大きく異なる可能性があることにご留意ください。上記の実際の結果に影響を与える要因としては、国内外の経済情勢や当社の関連する業界動向等が含まれますが、これらに限られるものではありません。

また、本資料に含まれる当社以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、またこれを保証するものではありません。

澤岬:

以上をもちまして、2024年3月期の第2四半期決算説明会を終了とさせていただきます。

ご清聴ありがとうございました。